

「西神ニュータウン9条の会」～これからに向けて

敗戦80年、被爆80年。この間、平和、戦争に対して様々な出来事がありました。今、改めて思い出すこととして、1999年5月、核軍縮だけでなく平和をめざす、すべての課題に取り組む世界市民平和会議（ハーグ平和アピール）がひらかれたことです。世界から1万に近い市民がハーグに集まり、日本からもおよそ400人が参加しました。その中で、平和をつくる課題と方法の全体像を目指すものとして「21世紀の平和と正義のためのハーグ・アジェンダ（課題）」と「公正な世界秩序のための10の基本原則」がつけられました。この「10の基本原則」は会議の最終日に、4日間にわたる討議のまとめとして発表したもので、その10の基本原則の第1番目は「各国議会は、日本国憲法9条のような、政府が戦争をすることを禁止する決議をすべきである」をきめました。すごいことだと思いませんか。20世紀の終わりに、日本国憲法9条が世界にとどろいていたのです。

昨年暮れ、日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。「ノーモアヒロシマ、ノーモアナガサキ、ノーモアヒバクシャ、ノーモアウオー」が世界中に広がり、「非核日本」が世界に根づいていったのです。被爆から80年、何度もくじかれそれでもまた立ち上がって生涯かけて立ち上がってきた被爆者たち。日本被団協代表の田中熙己さんは受賞あいさつで「私たちの運動を次の世代のみなさんが工夫して築いていってくださることを期待しています」と私たちにバトンを渡しています。日本国憲法を守ろうとしている私たち、被爆者たちの様々な運動に学んで、今、地球温暖化の危機、核兵器使用の危機、自然災害の危機、貧富の差の拡大等々、人類が生命の危機におおわれている中、日本国憲法前文、9条を日本の多くの市民はもとより、世界の人たちに粘り強く語りかけていくこと、すなわち被爆者たちがつくり上げた「非核日本」のように戦争しない国—武器を持たない国、「平和で安全な日本」と世界の人々に認知してもらう運動が求められていると思います。また、それは被爆者からのバトンを引き継ぐことになるのではないのでしょうか。（たけし）

西神ニュータウン9条の会「第17回記念のつどい」

「ひびけ世界へ 被爆ピアノコンサート」成功のためにお力をお貸し下さい

「第17回記念のつどい」5月24日（土）

西区文化センター2階なでしこホール

13:00 開場 13:30 開演

チケットの販売にご支援をお願いします

*チケットの 島田 (090-5137-6837)

お申込みは 大西 (090-3359-0776) まで

※詳しくはチラシをご覧ください

◆6月のつどい 6月15日（日）

「食と農について考える」

～米不足、自給率の危機など～（仮題）

講師 柳澤 尚さん（兵庫食健連事務局長）

西区文化センター2階第1会議室

14:00～16:00 （参加費 300円）

Act Now 1(イチ)の日行動にご参加を！

★毎月一回、西神中央駅前「改憲 No! 九条壊すな！」のアピール行動が続いています

★次回は 2025年6月1日(日)16:00～17:00



訪問介護の事業所の閉鎖

全国で訪問介護の事業所が倒産・休業に追い込まれているニュースを見ました。2024年に政府が訪問介護の基本報酬を2～3%削減した影響で、倒産・休業が一気に増え、2024年は、529件と過去最高。事業所がゼロの町村が97、残り1ヶ所の市町村は、277にのぼっているそうです。(住民と自治 4月号より)

私の所属する事業所の所長さんに、現状を聞いてみました。「神戸市須磨区の事業所ですが、運営は厳しく、定期巡回(1日数回訪問(夜間含む)して、サービスを提供する)をしているので、なんとか持ち堪えています。この先、続けていけるのか、とても不安です。都市部では、サービス付き高齢者住宅での訪問介護の利用が伸びていますが、自宅を訪問する介護は、時間もかかり、交通費など大変な負担になっていますが、一律に減らされています。また、慢性的な人手不足と高齢化が深刻です」と、話していました。2000年に「社会で介護を支える」として、介護保険制度が始まりましたが、今では、高い介護保険料を払っても、介護を受けることができないという事態になっていく(すでになっている)のではないのでしょうか？ 心配です。(K)

ジョー句

お題「晴れ」

うっかりと「晴れる」と「禿げる」間違えた(空耳)

自由題

「軽」だけが 路地を走れる 国もある(アメ車)
こわいのは 大軍拡に 黙す世論(伝伝)

6月のお題は「あじさい」

y-onishi@live.jp に投稿お待ちしております。



2025年5月発行：西神ニュータウン9条の会

[HP] <http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai>

[連絡先] TEL 090-3359-0776(大西)



HPヘリンク

どうなる？

もう、さまざまな問題点が指摘されている大阪万博、4月13日に開幕してしまいました。その時点で完成していない海外パビリオンが4つ、1年以上前から「間に合わない」と工事の遅れが指摘されていましたが、現実のものとなってしまいました。

さらに埋め立て地である夢洲はメタンガスが発生、爆発事故も起きましたがその対策がしっかりとられているとは言えない状況です。

批判的な報道をしていたメディアも、いざ始まってしまえば、東京オリンピックのように「感動」や「見どころ」を紹介するPR報道になってしまいました。YouTubeでは、いろいろな立場での動画が多数上がっており、参考になります。

ここで入場者数についてみていくと、100万人を突破(4月25日に一般入場者数で)しましたが、協会が目標としている期間中に2820万人からすると、1日平均15万人を大きく下回っています。ゴールデンウィークや夏休みには1日20万人以上をもくろんでいます。大混雑と行列は緩和されるのか、雨風がしのげない大屋根リング、休憩場所が少ない、本格的な暑さが来れば大丈夫か、など懸念が絶えません。1970年の吹田市で開かれた万博は、当時1億466万人の人口で6422万人(多数リピート含む)が来場、1日あたり35万人でした。入場者数の目標達成は、早くも不可能と予見されます。筆者は行くつもりは毛頭ありませんが、行かれる方はよくよく準備して行って下さいね。(T)

26日、デモ飛行していた「空飛ぶクルマ」の機体から部品が落下するトラブルがあった。

